

富山市立新庄北小学校 新庄北公民館が完成しました。



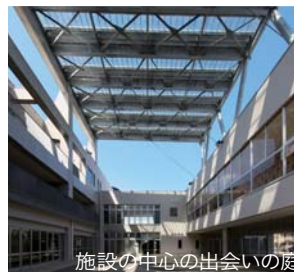
PCを採用した力強くリズムミカルな南側外観



調査を反映したワークスペース

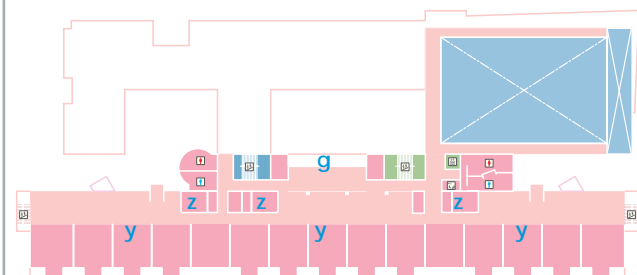


開放的なメディアセンター

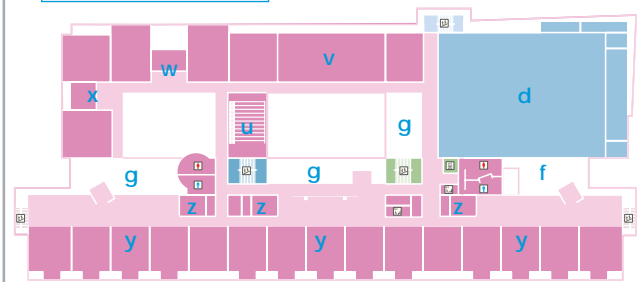


施設の中心の出会いの庭

PLAN



3F PLAN S=1:1500



2F PLAN S=1:1500



1F PLAN S=1:1500

- a. スクールプロムナード
- b. 出会いの庭
- c. ふれあいの庭
- d. ひだまりのピロティ
- e. グラウンド
- f. にぎわいの庭
- g. ワークテラス
- h. 昇降口
- i. 職員室
- j. 校長室
- k. 保健室
- l. 会議室
- m. 給食室
- n. 地域児童健全育成室
- o. 公民館事務室
- p. 各種会議室
- q. 各種研修室
- r. ふれあいホール
- s. 音楽室
- t. 家庭科室
- u. 出会いのステージ
- v. メディアセンター
- w. 理科室
- x. 図工室
- y. 教室・ワークスペース
- z. 教師コーナー

- ▶ 出入口
- ▶ 出入口：車両

写真：三輪晃久写真研究所

CONCEPT

コミュニティの核を“つくる”
地域と共に歩むPFI事業

公民館を併設した分離新設校であり、富山市として3つ目のPFI事業である。オープンスクール形式の校舎には性格の異なる3つの中庭を設置し、アクティビティを高めた計画とした。学校単体としての利用だけでなく、地域の方にも積極的に使ってもらえる学校施設とした。環境配慮として、太陽光・風力発電設置、瓦廃材を利用したグラウンド、メンテナンスフリーな芝生の選定、施工時にはPCやロッドデッキを採用し型枠材の削減を行っている。

ガイドブックによる学校建築の活用

千葉大学柳澤研究室とチームを組んで施設計画を進めた。児童をはじめとした利用者側の視点を取り入れるため、先に竣工した富山市PFI事業の小学校等の調査を行い設計に反映した。

竣工後は、作成したガイドブックを元に施設調査と併せてワークスペースの使い方のフォローアップを行う。

DATA

敷地面積	： 22,492.33㎡
建築面積	： 6,073.25㎡
延床面積	： 12,092.14㎡
建ぺい率	： 27.01%（許容60%）
容積率	： 53.77%（許容200%）
構造・規模	： RC、一部S造 地上3階、杭基礎
最高高さ	： 17.55m
軒高	： 16.85m
階高	： 1階4.2m、2・3階3.9m
天井高さ	： 2.70m、2.40m
主なスパン	： 8.0m×8.6m
設計期間	： 2008.04～2008.10
工事期間	： 2008.11～2010.01

TOPICS

各種ワークショップでの施設作り

設計・建設・維持管理段階の各段階で児童とのワークショップを実施し、学校に愛着を持ってもらう取り組みを行った。特にトイレについてはデザインワークショップを行い、トイレのタイル壁画を選考会で選定し実施した。



▶ <http://www.nissoken.co.jp>